

和の雰囲気と清潔感を兼ね備え、子どもが目一杯走り回れる広々とした開放的なリビング。そして好きなインテリアに囲まれる生活。築45年の家が、リノベーションで生まれ変わりました。

当時の写真を見ると随分と印象が変わりましたが、どこか面影を感じます。重要なのは当時の趣を残すこと。全てを新しく変えるのが得策ではありません。欄間は当時のままで日本古民家の雰囲気を醸し出しており、部屋のアクセントとなっています。前の姿を活かしつつ、暮らしやすい形へと変化させる。それがあすなる設計事務所が提案するリノベーションなのです。古民家の雰囲気が好きな方にも、現代らしいスタイリッシュな空間が好きな方にもオススメです。設計です。

間取りや壁紙などが変わると、ナチュラルなソファやダイニングテーブルなどのオシャレな家具と古民家との相性がこれまで抜群になるのは驚き。リノベーションは、コストを抑えられる分、内装や家具にお金をかけることができるのも魅力的です。元からある庭を残したかったのも、こちらの家主がリノベーションを選択した理由の一つだそう。雨が降ると、川が流れるという自慢の庭です。当時の家は庭があることが多く、そこに手を加えて今の自分たちだけの空間にすることができるともリノベーションならではの、家庭菜園やBBQなど庭を活用した憧れの暮らしを夢見る方も多いのではないのでしょうか。

もちろん見た目だけでなく、バリアフリーや耐震補強、断熱対策もばっちり。長く住むことを考え、高性能な機能を組み込み、暮らしやすさを兼ね備えたハイブリッドな建物と変わっています。古民家の雰囲気が好きな方、思い入れが詰まった慣れている家を改修して住みたい方、コストを抑えてこだわりの家作りをしたい方など、古い家をリノベーションして住む方の理由は様々。これからの暮らしを考える上で、リノベーションした家での暮らしを選択肢に入れてみてはいかがでしょうか。



趣を残し暮らしやすいよう手を加える。リノベーションという選択肢。

リノベーションに特化したあすなる設計事務所が提案するのは、今と昔を織り交ぜた、世界に1つの新しい形。

“リノベーション”

のことなら

Before



After



Before



After



Before



After



中古物件の選び方。暮らし方。

部屋同士が細かく仕切られていたり、畳とフローリングがおり混ざっていたりするものが多い当時の建物。今のライフスタイルに合わせるため、襖を取り払い広い空間にすることが可能です。なので、広い部屋がある物件を探さなくても大丈夫。こういった物件がリノベーションに向いているのかは、あすなる設計事務所が物件選びからサポートしてくれますよ。

「事例を見ながらの個別相談会」

【日時】8/22(土)
10:00~、13:00~、15:00~
【会場】焼津中新田 1-3-64-3
ご予約はこちら。k-tsubouchi@bz04.plala.or.jp

Before



After



Before



After



株式会社あすなる設計事務所

静岡市駿河区高松2-28-3
休/日・祝日
Tel/054-237-6632
https://www.asunaro-renove.com

